

中小企業景況調査 (平成 28 年 10 月 - 12 月)

《調査結果の要約》

需要の低迷が続いているが、業況はわずかに上向きである。

「製造業は回復傾向、設備投資は堅調」

業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前と比べ好転 ↑ : 製造業、小売業 (買回品)、飲食業、サービス業

3 ヶ月前と比べ悪化 ↓ : 建設業

3 ヶ月前と比べ横ばい→ : 小売業 (最寄品)

1. 全業種の業況判断 DI は▲20.5 (3 ヶ月前と比べ+8.5 ポイント) とマイナス幅が縮小しました。
2. 設備投資総件数は 25 件 (3 ヶ月前と比べて▲2 件) となりました。内訳の上位は OA 機器 9 件、機械設備 6 件、車両運搬具と建物の各 5 件です。
3. 経営上の問題点 (回答社数に対する比率) は、①需要の停滞 : 46% (52 社) が最も多く、②利用者ニーズの変化 : 31% (35 社)、③単価の低下・上昇難 : 29% (33 社)、④人件費以外の経費の増加 : 24% (27 社) が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・国内中小企業の業況では、2016 年 10-12 月期の全産業の業況判断 DI は、▲18.7 (前期差 0.5 ポイント減) となり、2 期ぶりにやや低下した。製造業の業況判断 DI は、▲15.5 (前期差 0.1 ポイント増) となり、2 期連続して上昇した。業種別に見ると、パルプ・紙・紙加工品、輸送用機械器具、その他の製造業、印刷、金属製品、家具・装備品など 7 業種で上昇し、化学、鉄鋼・非鉄金属、窯業・土石製品、繊維工業、食料品、木材・木製品など 7 業種で低下した。非製造業の業況判断 DI は、▲19.6 (前期差 0.6 ポイント減) と 2 期ぶりにやや低下した。産業別に見ると、サービス業で上昇し、建設業、卸売業、小売業で低下した。
- ・神奈川県の中小企業景況では、総合の業況 DI が前期比 2.5 ポイント上昇の▲26.6 となった。経営状況では、売上 DI は前期比 1.9 ポイント上昇の▲17.1、また採算 DI は同 3.9 ポイント上昇の▲22.0 となった。今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 4.3 ポイント低下の▲30.9、半年後は同 4.8 ポイント低下の▲31.4 を見込んでいる。

* 国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書からの抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成29年1月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から161企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	17	26	29	40	33	161
回答数	11	13	21	16	25	26	112
回答率	68.8%	76.5%	80.8%	55.2%	62.5%	78.8%	69.6%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採 算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI：Diffusion Index(ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比；1年前との比較

＜DI計算例＞

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%
の場合、次のような計算になります。

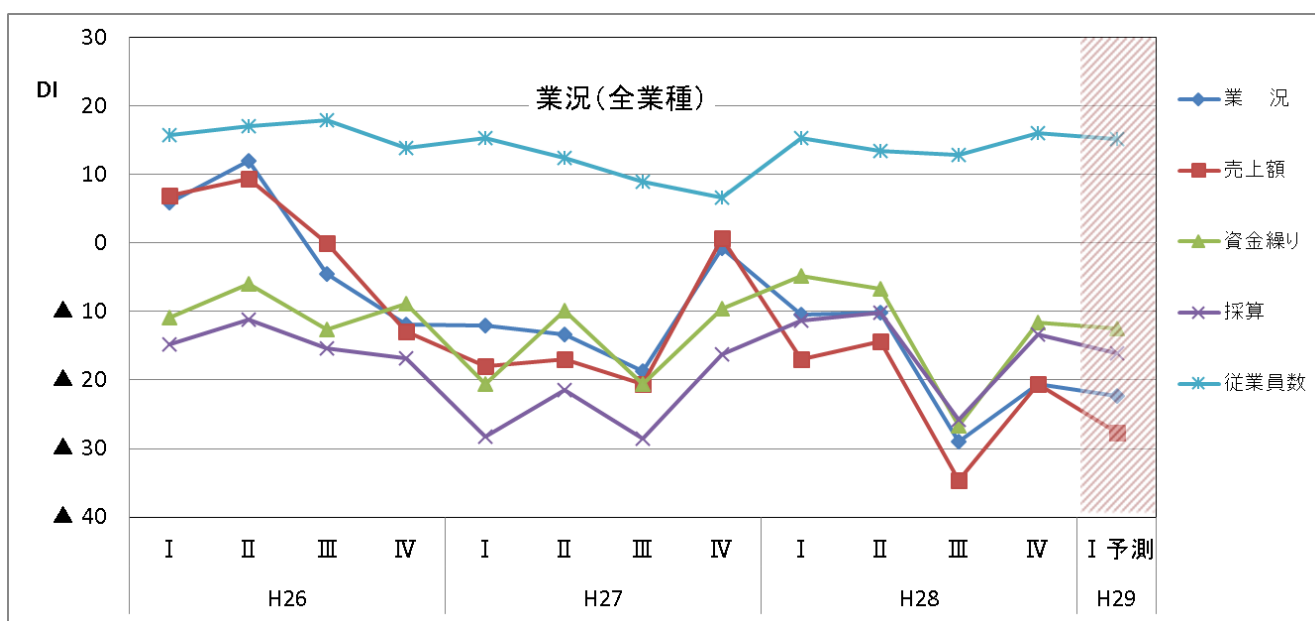
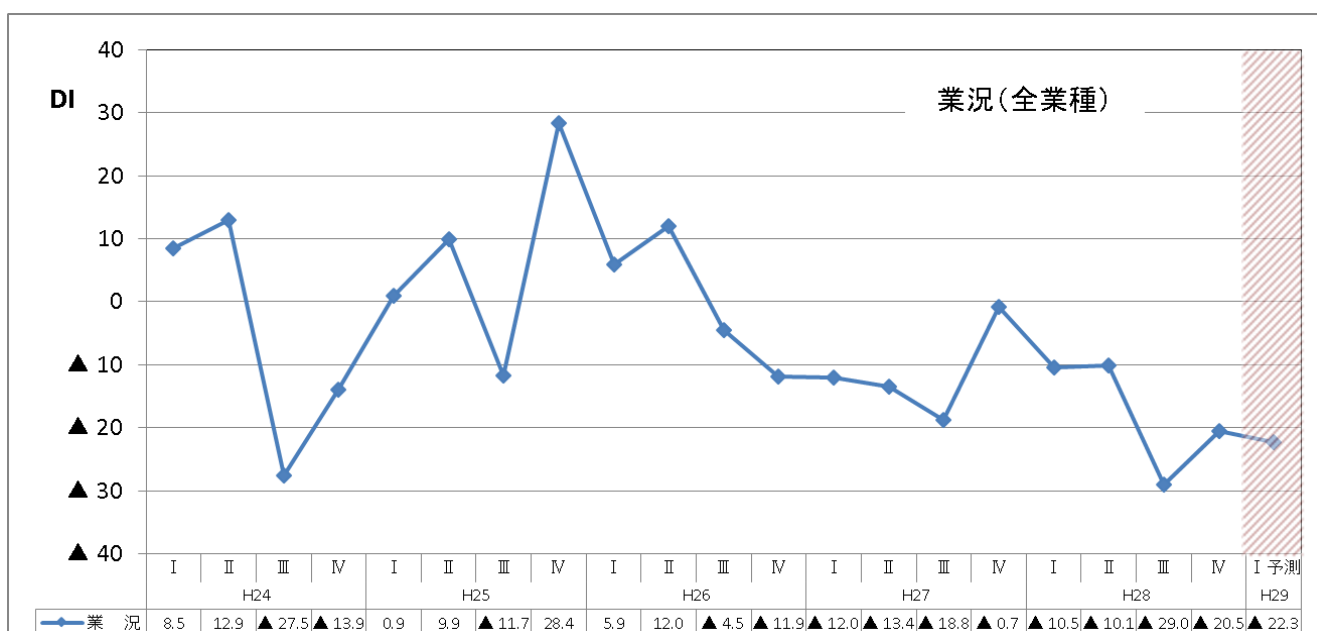
$$\begin{aligned}
 DI &= +50 - 30 \\
 &= +20
 \end{aligned}$$

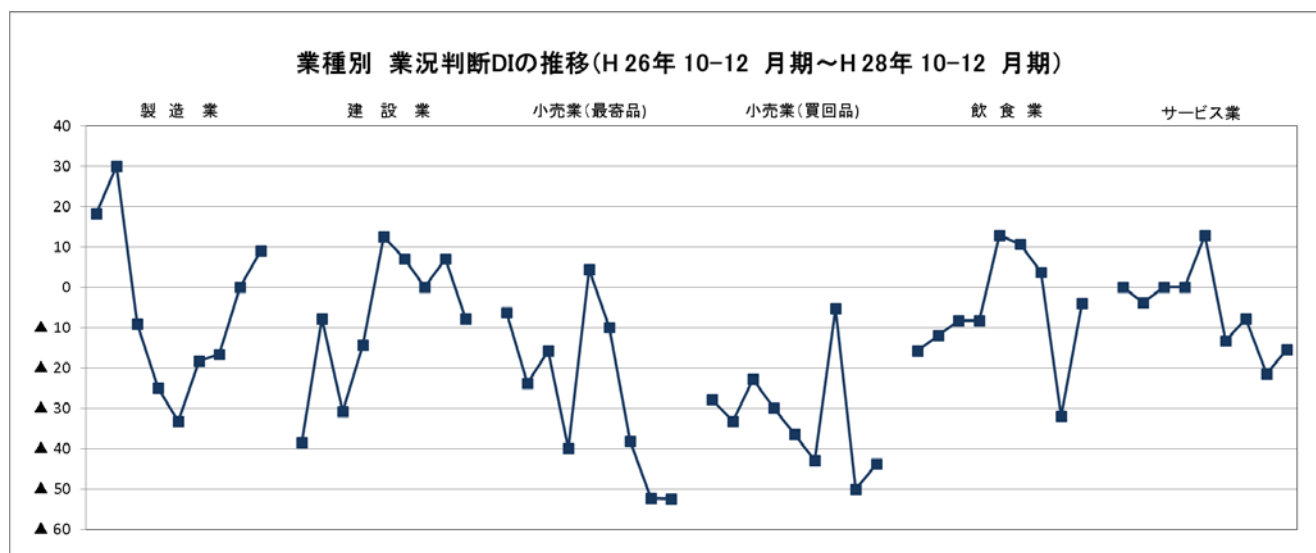
《調査結果》

I. 全業種

□業況 DI

- ・全業種の業況判断 DI は▲20.5（前期比+8.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲22.3 とほぼ横ばいの見通しです。
- ・売上 DI は▲20.5（前期比+14.1 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲27.7 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲11.6（前期比+15.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲12.5 と横ばいの見通しです。
- ・採算 DI は▲13.4（前期比+12.4 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲16.1 とほぼ横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は+16.1（前期比+3.2 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+15.2 と人手不足感は横ばいの見通しです。
- ・業種別の業況判断 DI は前期比で、製造業、小売業（買回品）、飲食業、サービス業は改善し、建設業は悪化しました。小売業（最寄品）は横ばいでした。



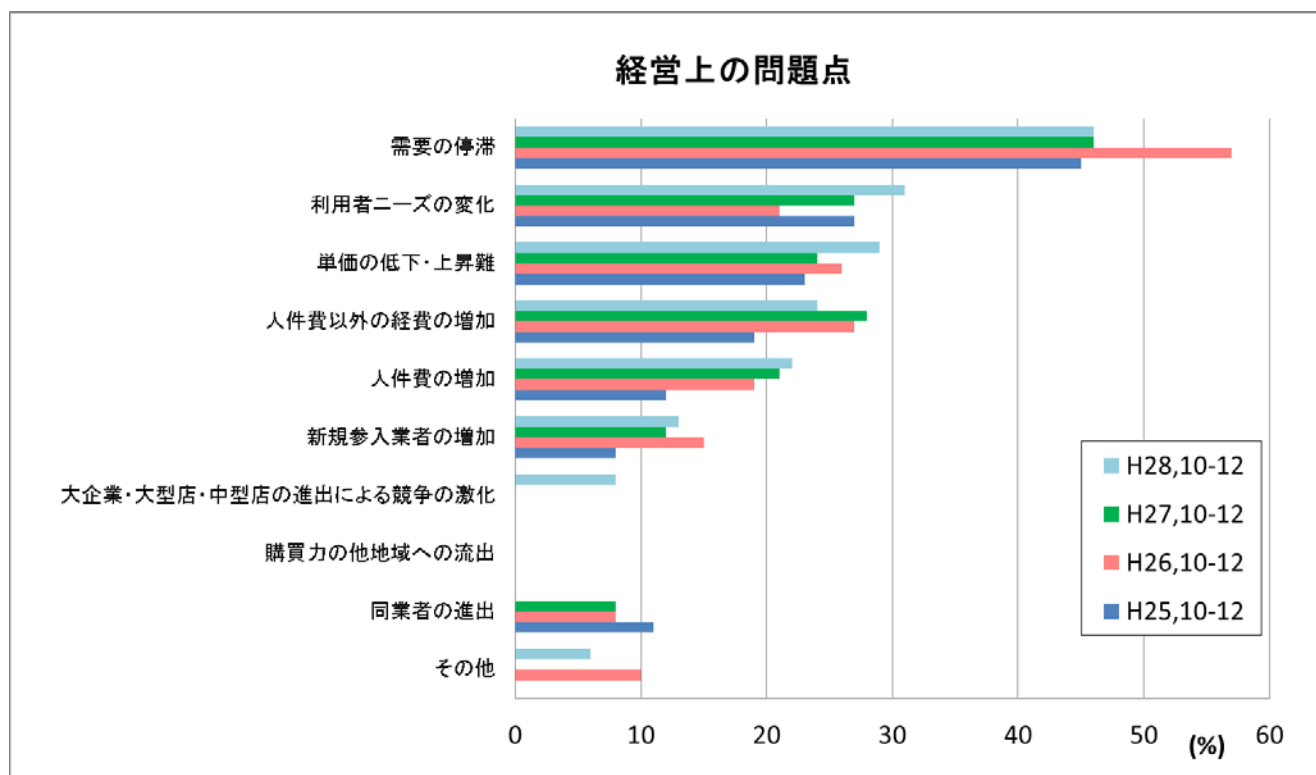


□設備投資の動向

- ・設備投資総件数は 25 件（3 ヶ月前と比べて▲2 件）となりました。内訳の上位は O A 機器 9 件、機械設備 6 件、車両運搬具と建物の各 5 件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：46%（52 社）が最も多く、②利用者ニーズの変化：31%（35 社）、③単価の低下・上昇難：29%（33 社）、④人件費以外の経費の増加：24%（27 社）が続いています。

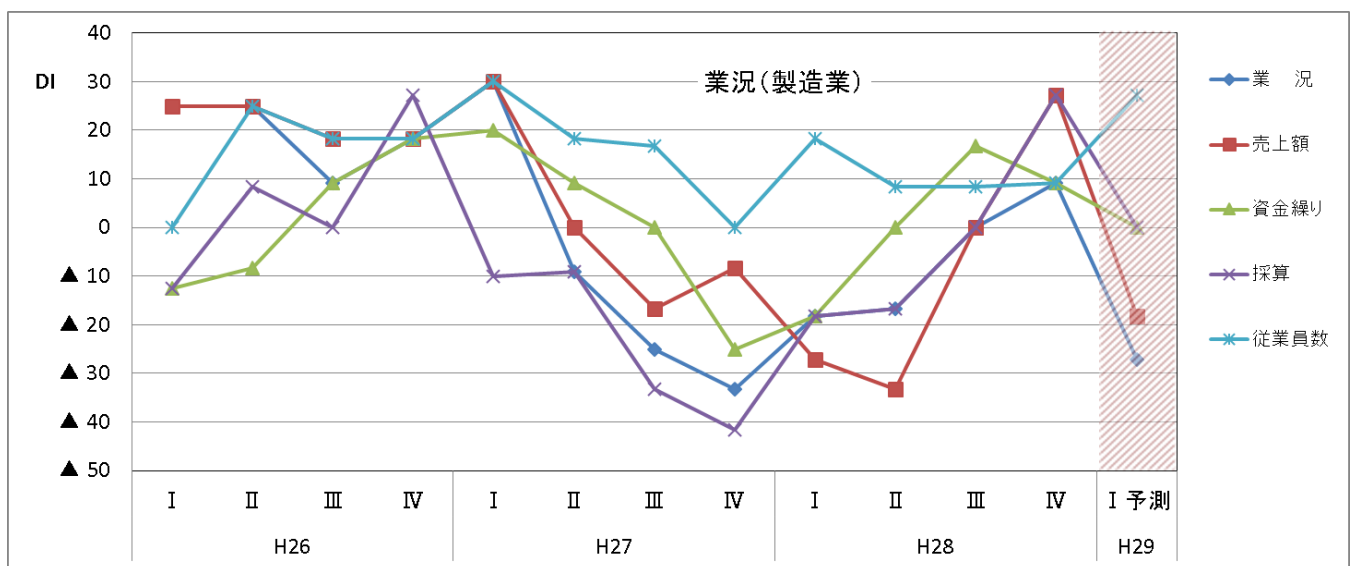


Ⅱ. 業種別

1. 製造業

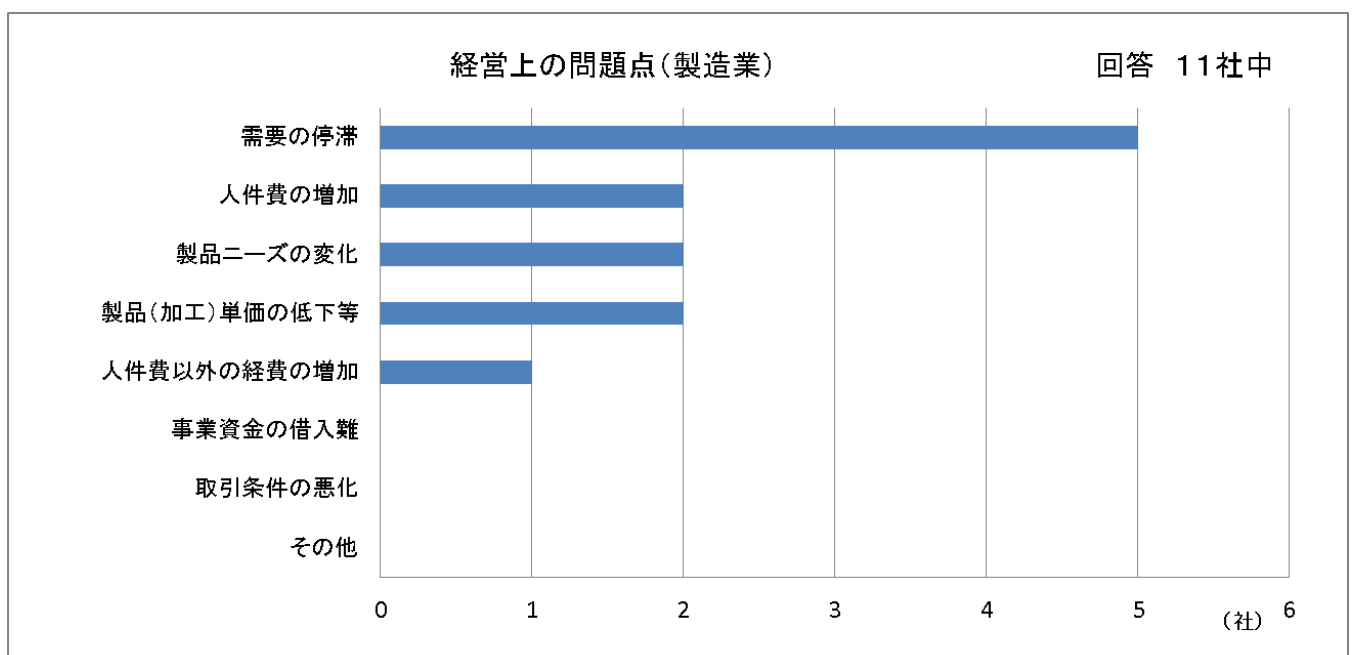
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+9.1（前期比+9.1 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲27.3 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+27.3（前期比+27.3 ポイント）とプラス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲18.2 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+9.1（前期比▲7.6 ポイント）とプラス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 とさらに悪化の見通しです。
- ・採算 DI は+27.3（前期比+27.3 ポイント）とプラス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+9.1（前期比 0.8 ポイント）と人手不足感は横ばいで、3 ヶ月先は+27.3 と人手不足感は拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はO A機器と機械設備の各 2 件、車両運搬具の 1 件です。

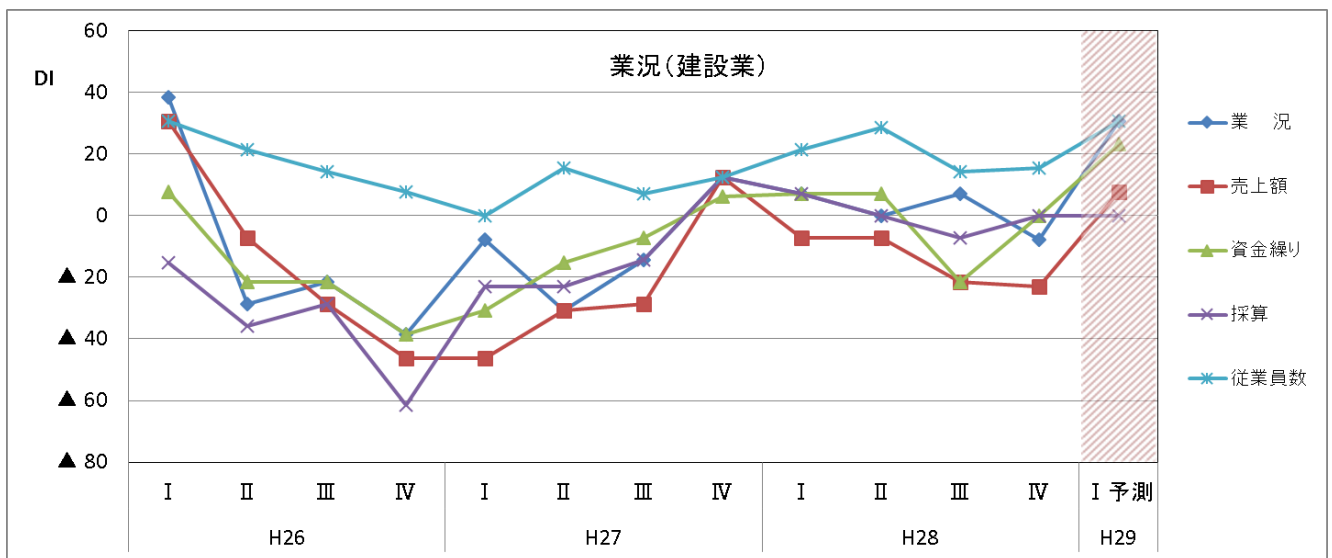
□経営上の問題点



2. 建設業

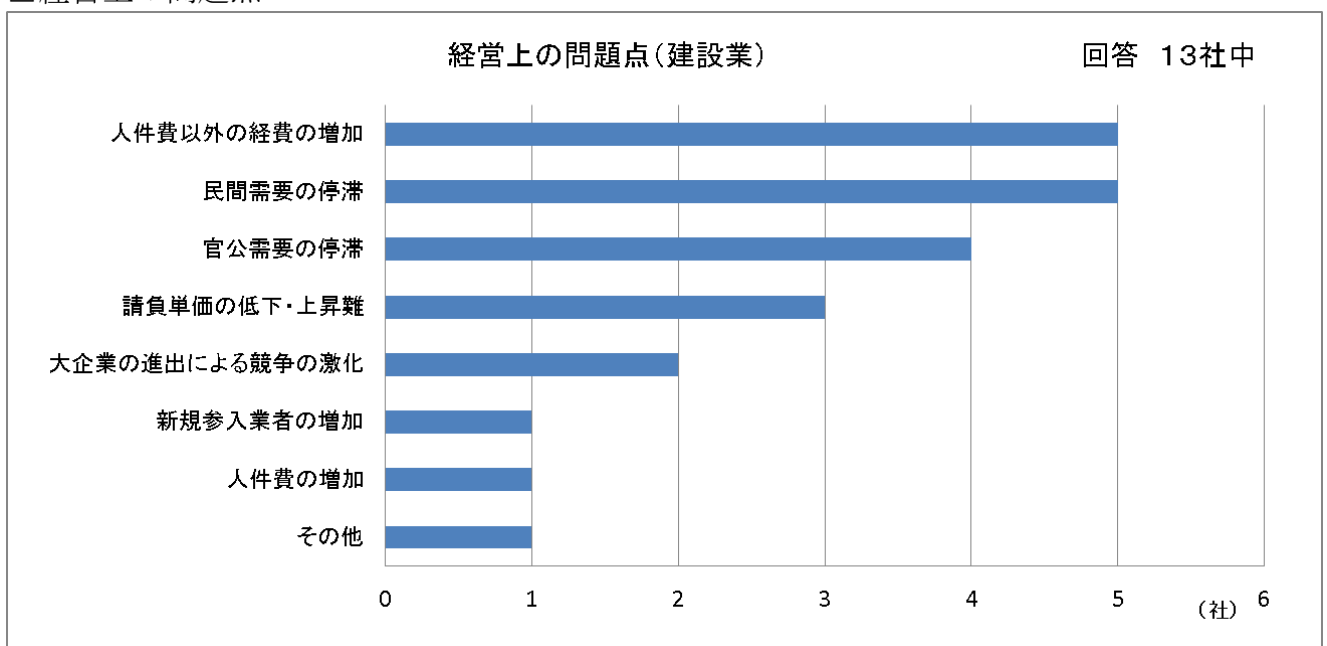
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は▲7.7（前期比▲14.8 ポイント）とプラスからマイナスに悪化し、3 ヶ月先は+30.8 と改善の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲23.1（前期比▲1.6 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+7.7 と改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は±0（前期比+21.4 ポイント）とマイナス幅が大きく改善し、3 ヶ月先は+23.1 とさらに改善の見通しです。
- ・ 採算 DI は±0（前期比+7.1 ポイント）とマイナス幅が改善し、3 ヶ月先は±0 と横ばいの見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+15.4（前期比+1.1 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+30.8 と不足感はさらに拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器と車輛運搬具の各2件、建物の1件です。

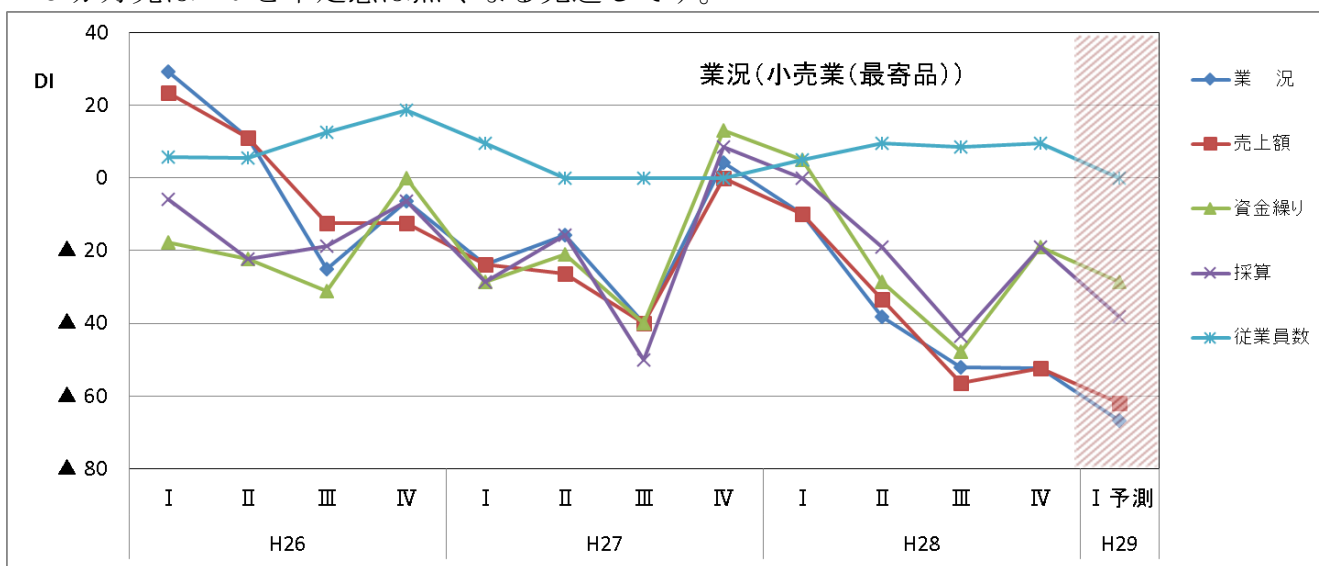
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

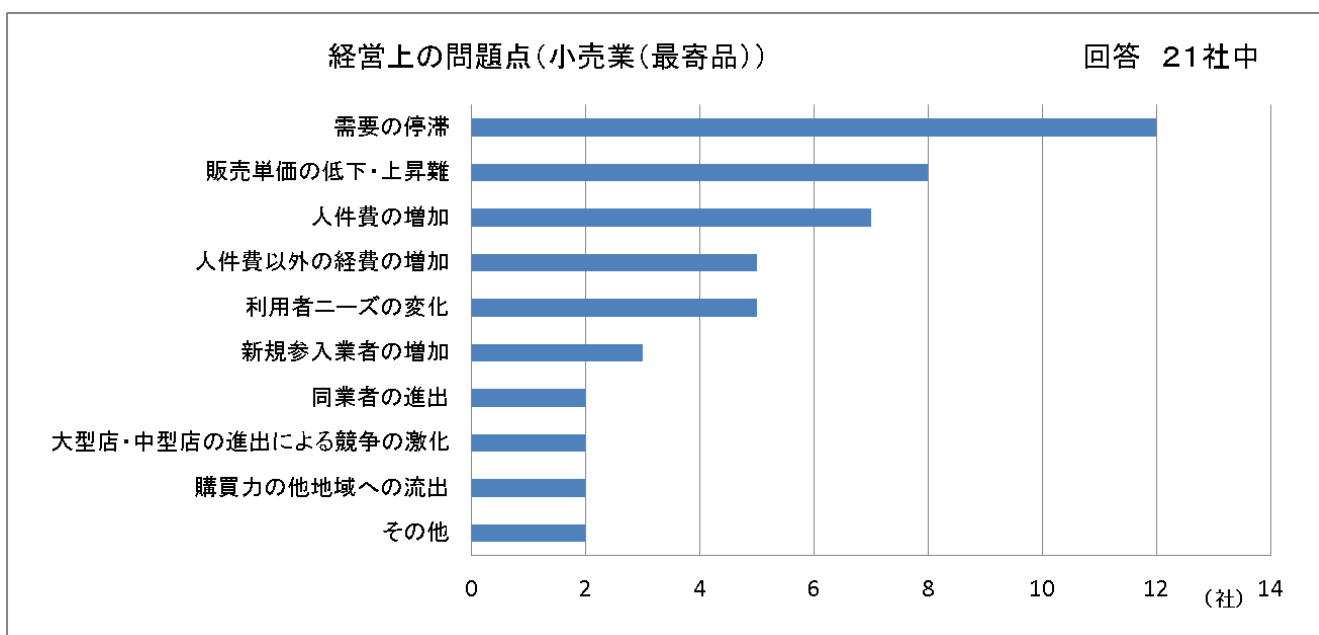
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲52.4（前期比▲0.2 ポイント）とマイナス幅が横ばいで、3 ヶ月先は▲66.7 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲52.4（前期比+4.1 ポイント）とマイナス幅がわずかに改善し、3 ヶ月先は▲61.9 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲19.0（前期比+28.8 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲28.6 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲19.0（前期比+24.4 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲38.1 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+9.5（前期比+0.8 ポイント）と人手不足感が横ばいで、3 ヶ月先は±0 と不足感は無くなる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器の2件、車輛運搬具と建物の各1件です。

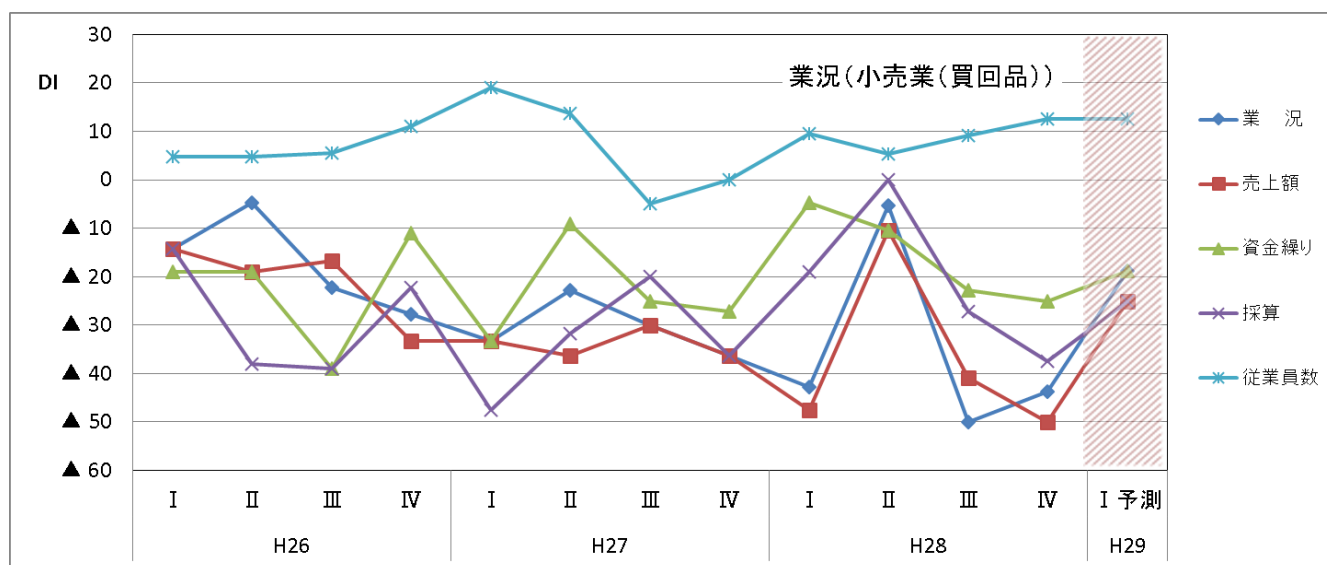
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

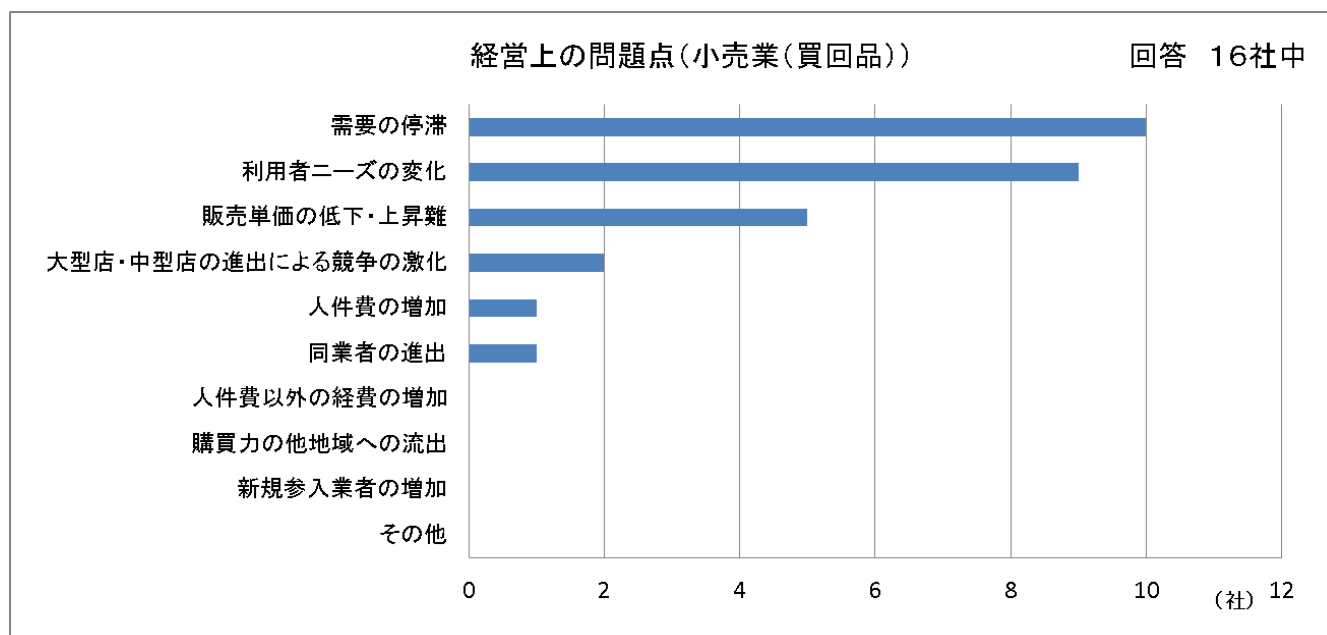
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲43.8（前期比+6.3 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲18.8 とさらに改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲50.0（前期比▲9.1 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲25.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲25.0（前期比▲2.3 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲18.8 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲37.5（前期比▲10.2 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲25.0 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+12.5（前期比+3.4 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+12.5 と不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は 0 件です。

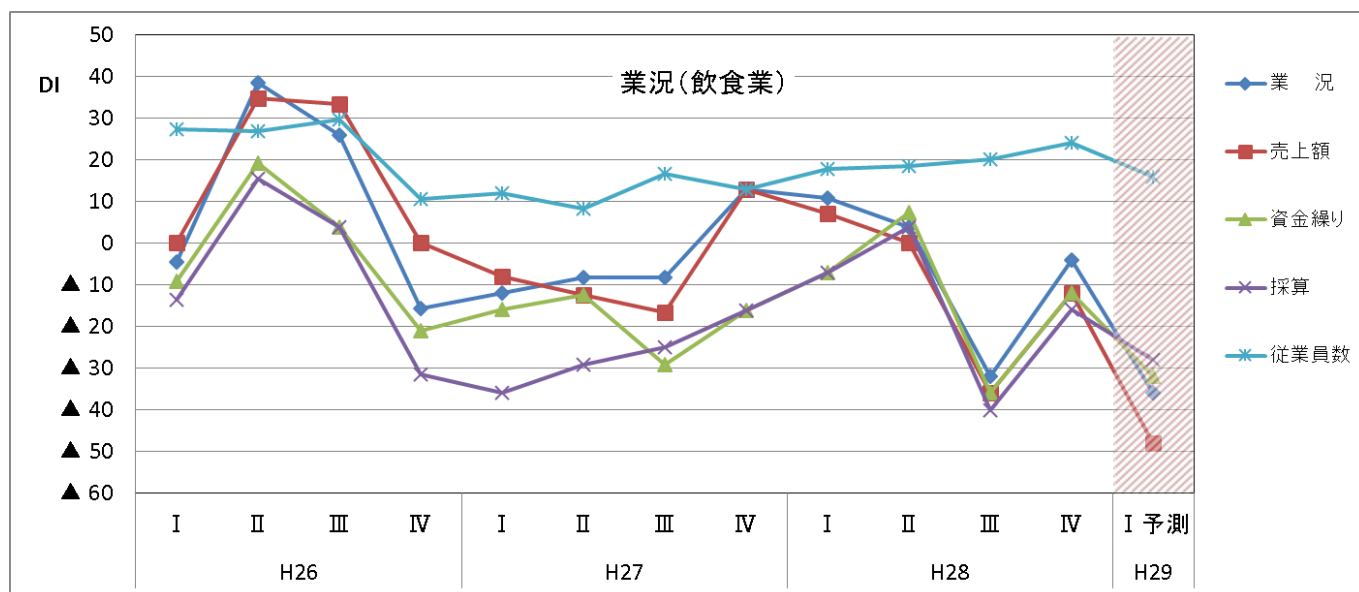
□経営上の問題点



5. 飲食業

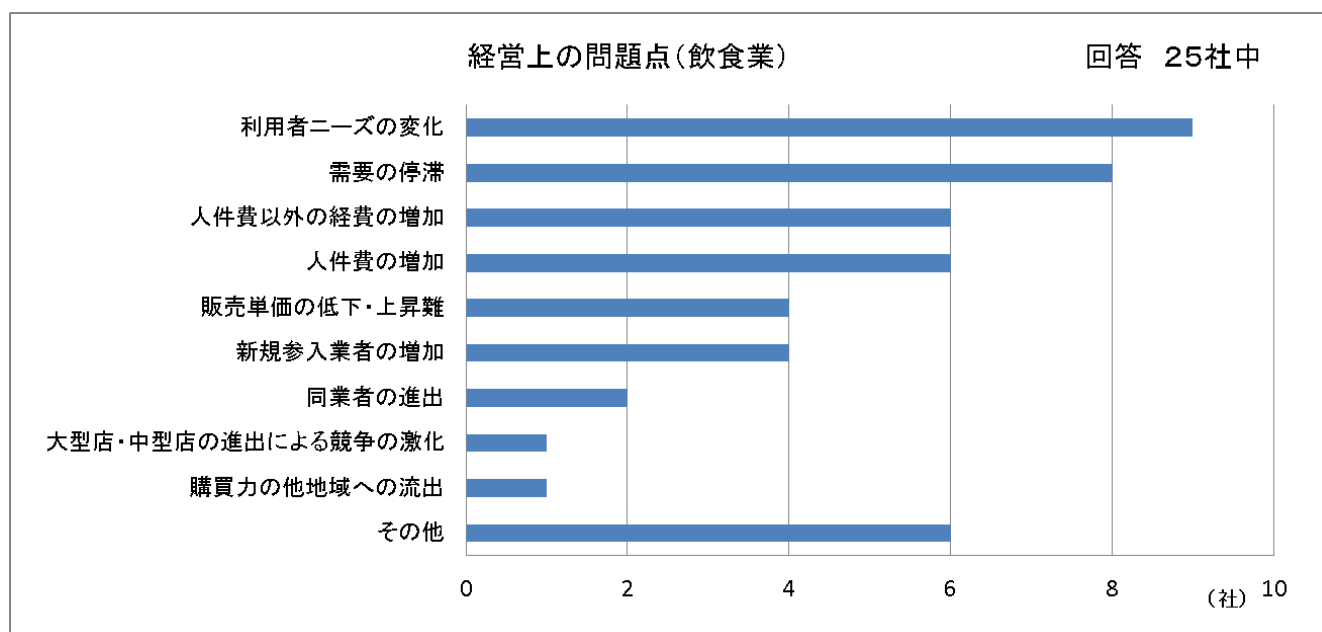
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲4.0（前期比+28.0 ポイント）とマイナス幅が大きく改善し、3 ヶ月先は▲36.0 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲12.0（前期比+24.0 ポイント）とマイナス幅が大きく改善し、3 ヶ月先は▲48.0 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲12.0（前期比+24.0 ポイント）とマイナス幅が大きく改善し、3 ヶ月先は▲32.0 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲16.0（前期比+24.0 ポイント）とマイナス幅が大きく改善し、3 ヶ月先は▲28.0 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+24.0（前期比+4.0 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+16.0 と不足感は縮小する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 3 件、建物 2 件です。

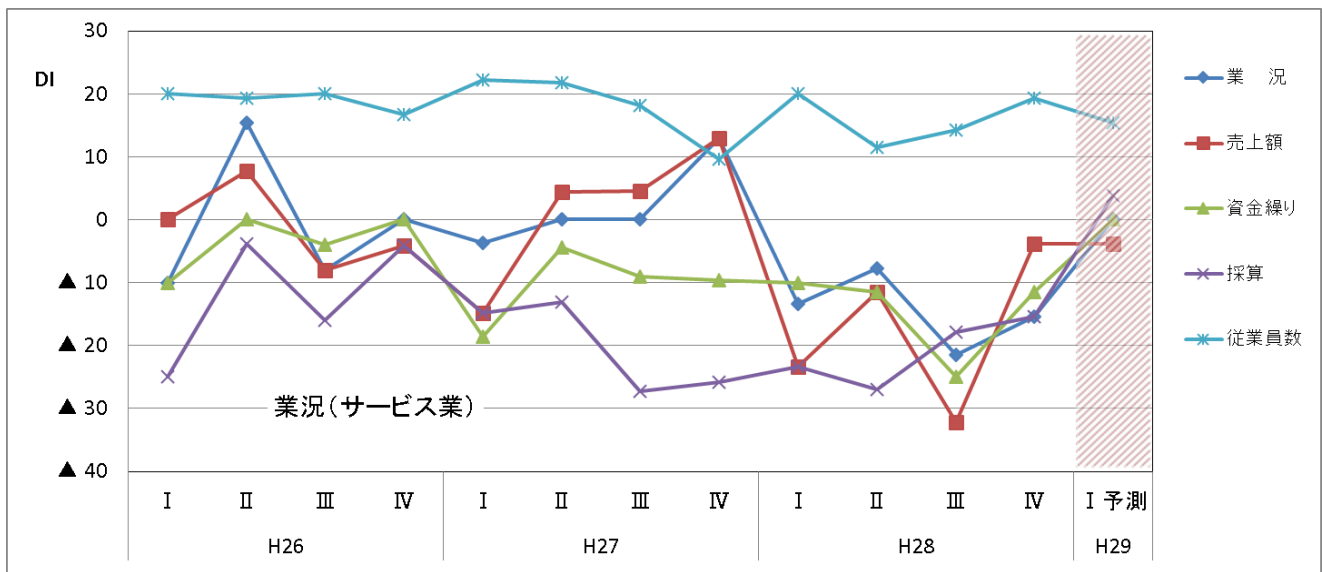
□経営上の問題点



6. サービス業

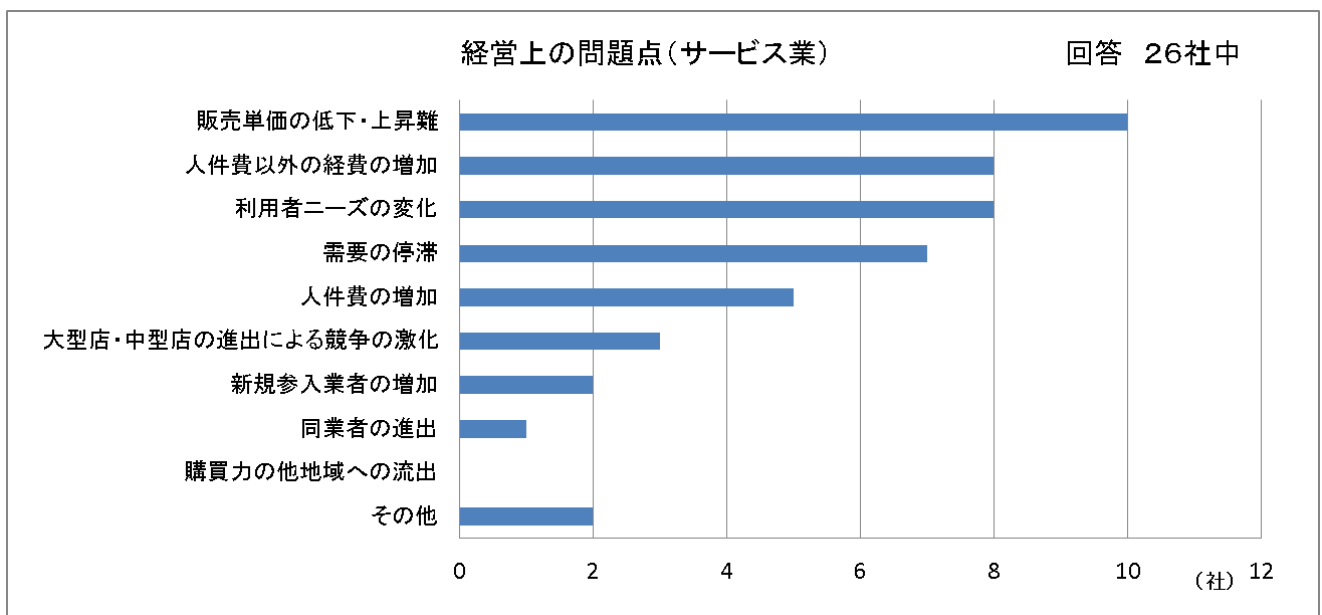
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲15.4（前期比+6.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 とさらに改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲3.8（前期比+28.3 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲3.8 と横ばいの見通しです。
- ・資金繰り DI は▲11.5（前期比+13.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 とさらに改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲15.4（前期比+2.5 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+3.8 とさらに改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+19.2（前期比+4.9 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+15.4 とほぼ横ばいの見通しです。

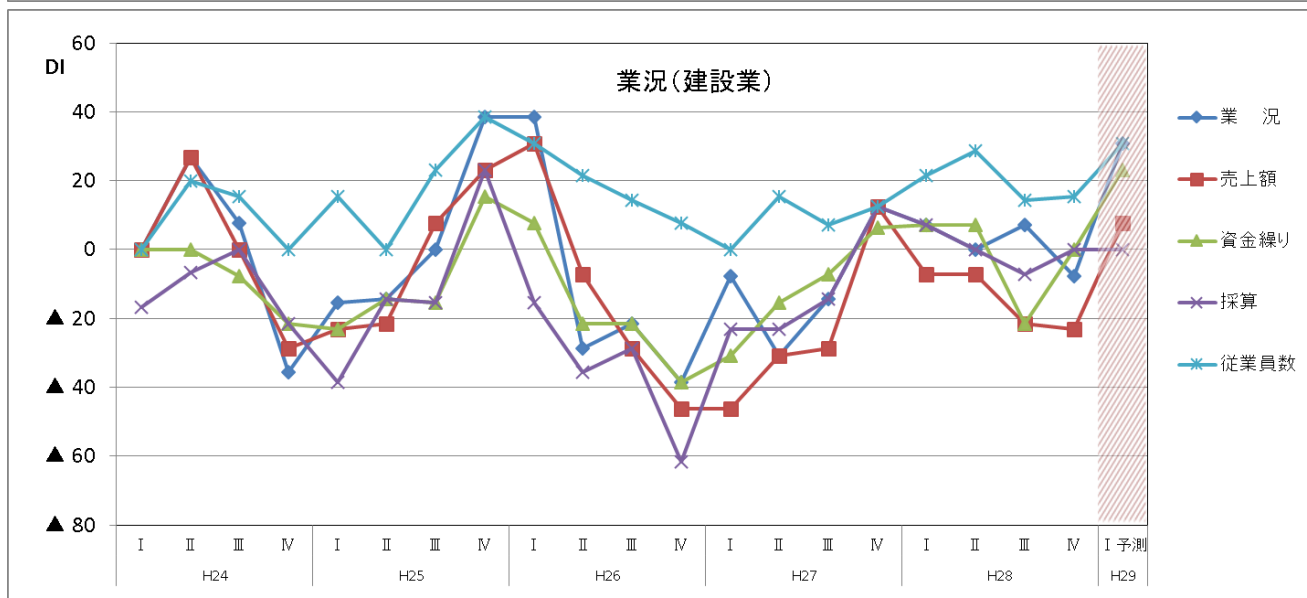
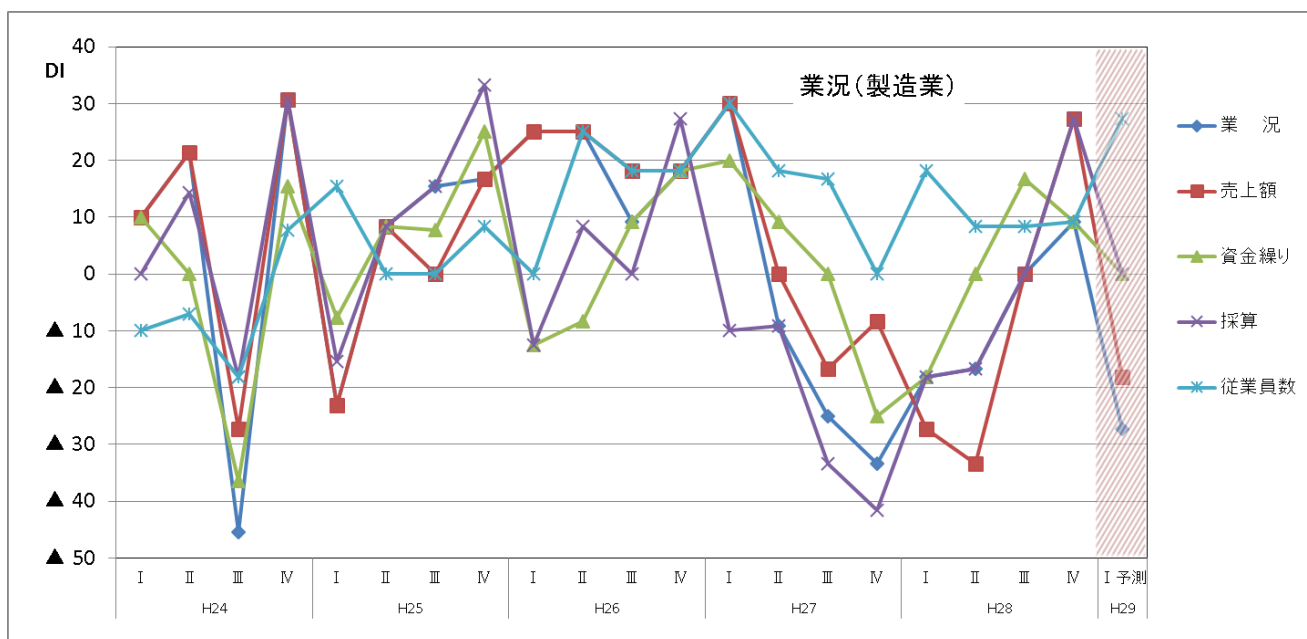
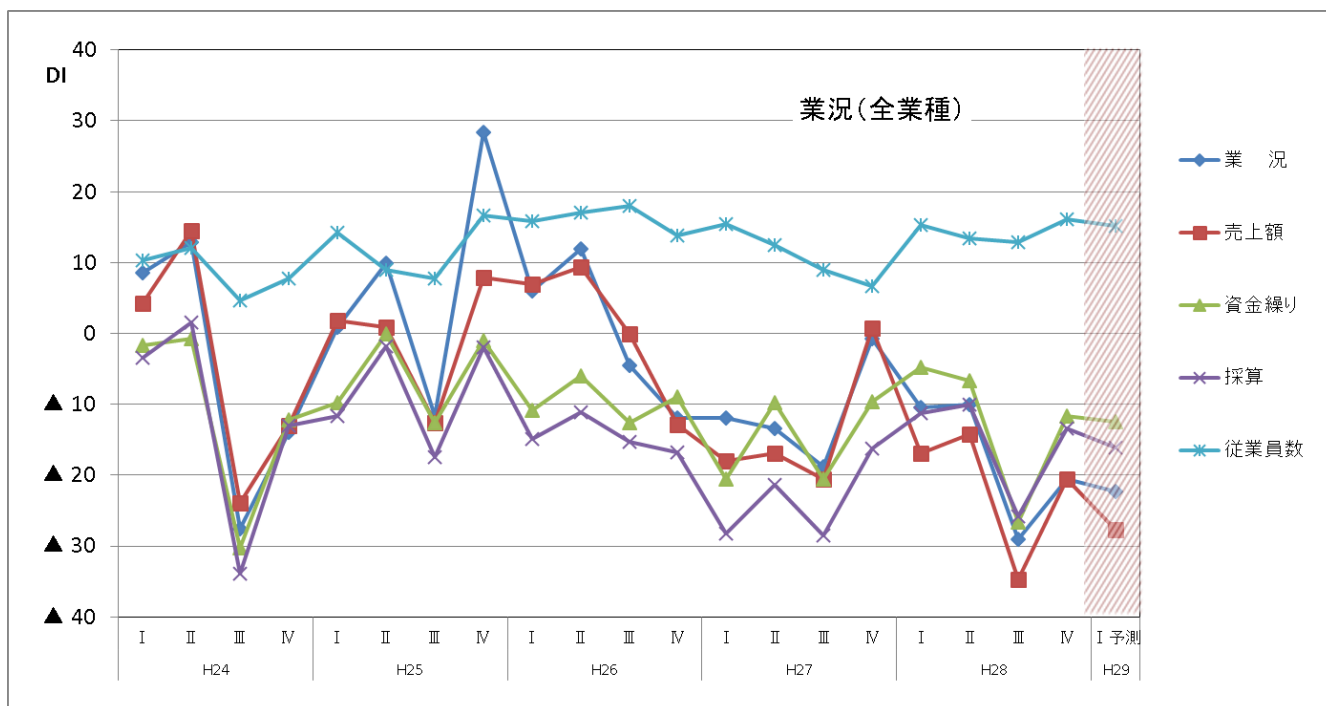


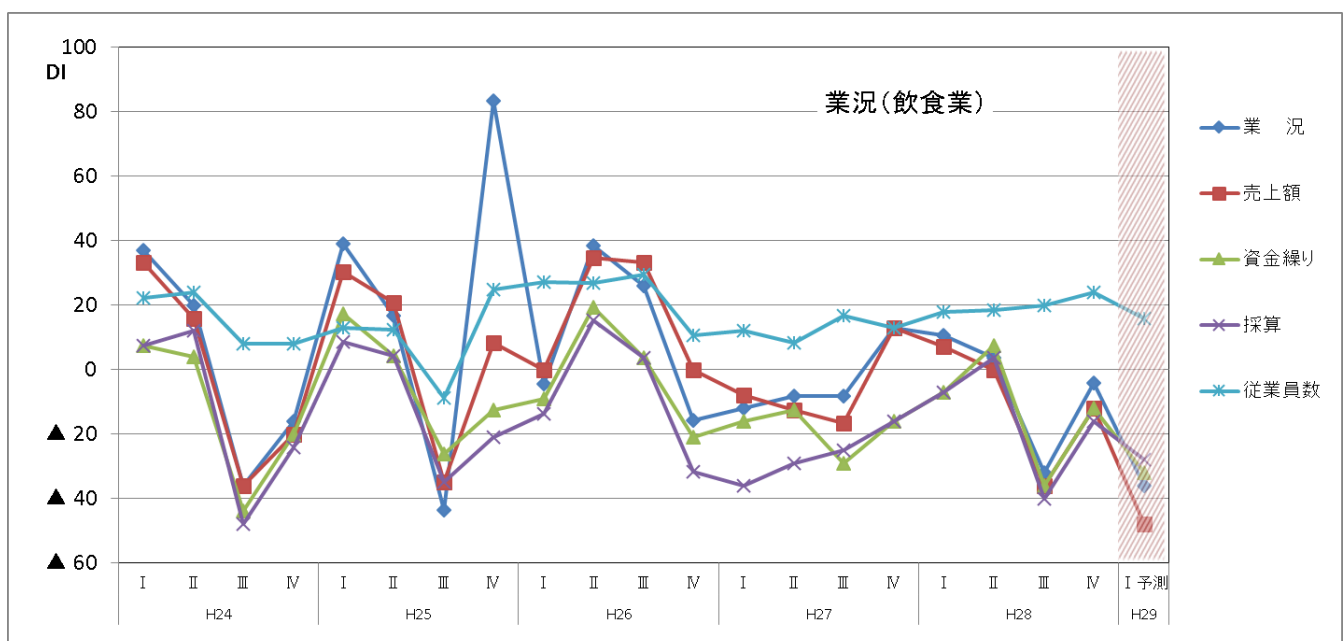
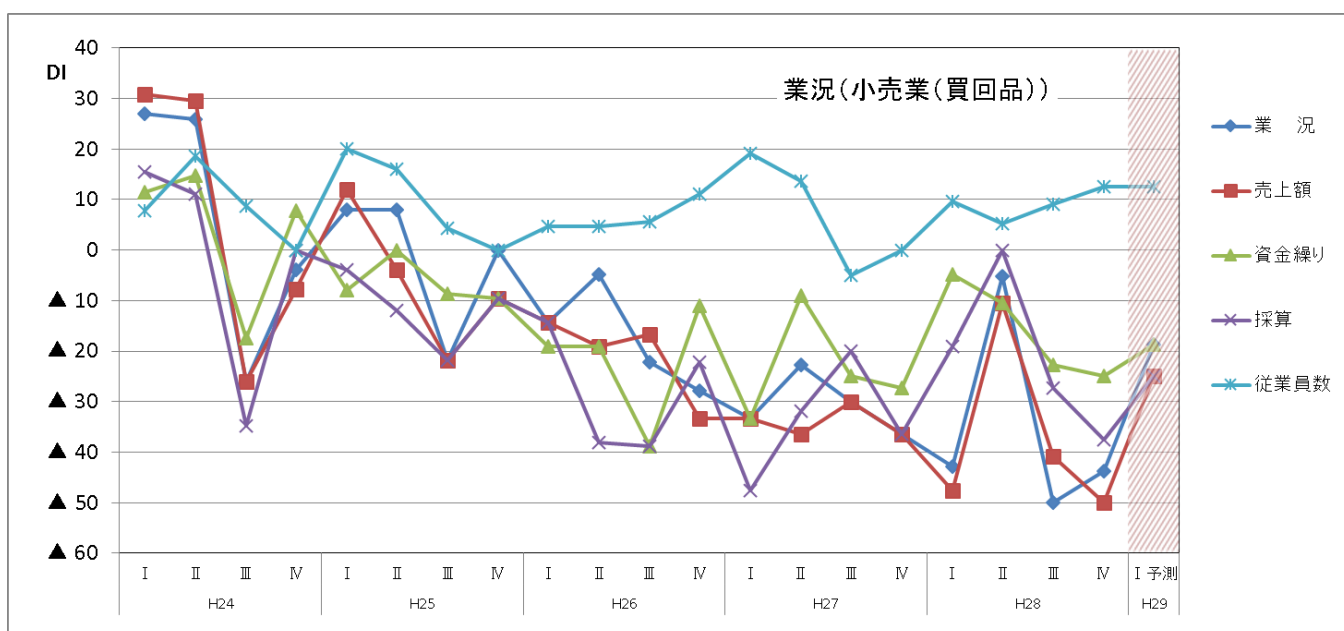
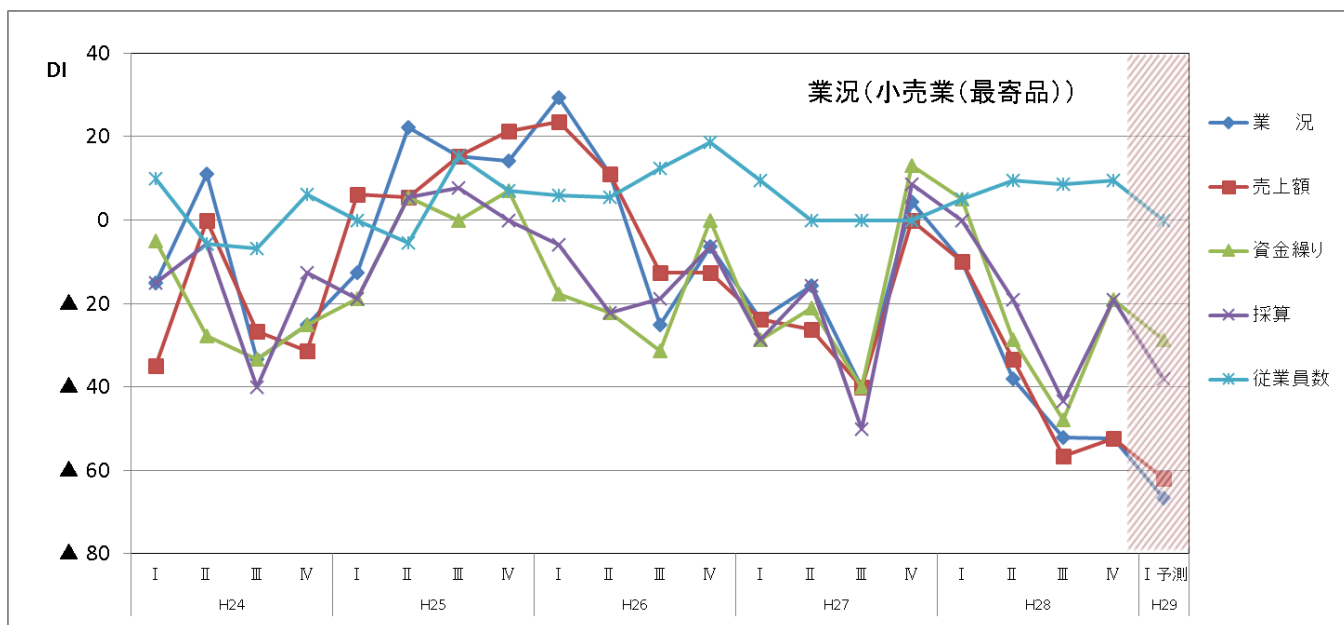
□設備投資の動向 設備投資件はOA機器 3 件、機械設備、車輛運搬具、建物の各 1 件です。

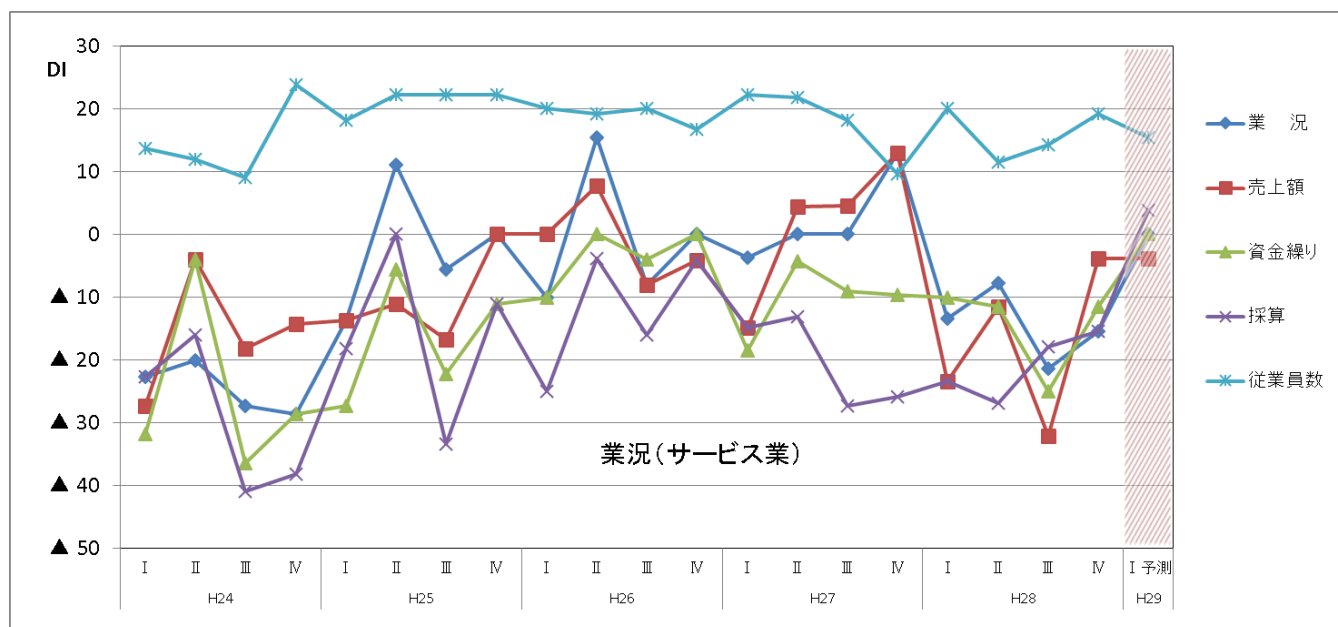
□経営上の問題点



《資料》 5年分の推移







設備投資

全業種	H24				H25				H26				H27				H28				H29
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	5	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	6	9	12	6	9	4
機械設備	3	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	5	3	4	6	6	1
車輛運搬具	5	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	5	7	5	8	5	3
建物	7	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	5	3	4	5	5	5
その他	0	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1	2	4	2	0	2

製造業	H24				H25				H26				H27				H28				H29
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	0	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	3	0	1	2	2	0
機械設備	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	2	1
車輛運搬具	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	0	2	1	1
建物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0

建設業	H24				H25				H26				H27				H28				H29
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	0	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	0
機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
車輛運搬具	2	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1	0	2	3	2	1
建物	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1

小売業 (最寄品)	H24				H25				H26				H27				H28				H29
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	1	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0	0	3	1	2	2
機械設備	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	4	0	1	4	0	0
車輛運搬具	1	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0	2	0	1	1	0
建物	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1	1	2	2	1	0
その他	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0

小売業 (買回品)	H24				H25				H26				H27				H28				H29
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1	0	1
機械設備	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
車輛運搬具	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0
建物	1	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	H24				H25				H26				H27				H28				H29
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0
機械設備	1	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	1	1	0	1	3	0
車輛運搬具	1	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1
建物	1	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	1	2	1
その他	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1

サービス業	H24				H25				H26				H27				H28				H29
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	1	4	6	2	3	1
機械設備	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0
車両運搬具	1	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	1	1	1	1	1	0
建物	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	3	2	1	1	1	2
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0

以上